

TOKYO SKYTREE TOWN® 皆既月食 & ブルームーン 天体観測イベント Supported by Vixenを開催

東京スカイツリー®から望む月が、2017年2月に一般社団法人 夜景観光コンベンション・ビューローより、特に後世に残したい名月として「日本百名月」に認定されました。このたび、日本有数の名月鑑賞地である東京スカイツリーのある東京スカイツリータウン®では、総合光学機器メーカー「ビクセン」の協力のもと、1月31日（水）に見ることができる「皆既月食※¹」と「ブルームーン※²」の観測イベント「TOKYO SKYTREE TOWN® 皆既月食 & ブルームーン 天体観測イベント Supported by Vixen」を開催します。

地球が太陽と月の間に入り地球の影が月にかかることによって、月全体が隠れて赤銅色に見える「皆既月食」と、ひと月のうちに2回目の満月が現れる「ブルームーン」が重なる非常に珍しい機会を、地上450メートルの東京スカイツリー天望回廊や東京スカイツリータウン4階 スカイアリーナにて「ビクセン」の天体望遠鏡を使いながら観測することができます。

展望台からは東京の夜景に浮かぶダイナミックな月を、スカイアリーナからは刻々と変化する東京スカイツリーと月の共演をお楽しみいただけるほか、本イベント中は天望回廊に何度でも再入場可能※³とし、地上からの月と展望台の月の見え方の違いをお楽しみいただけます。

今回のように、「皆既月食」と「ブルームーン」が重なるのはとても稀です。ぜひ、この機会に東京スカイツリータウンから見られる貴重な天体ショーを存分にお楽しみください。



東京スカイツリーと赤銅色の皆既月食(イメージ)



天望回廊における天体観測(イメージ)

- ※1：ブルームーン … ひと月のうちに2回、満月がめぐること。ブルームーンを見ると幸せになれるといわれている。
- ※2：皆既月食 … 月が地球の影に入ることによって起こる現象。月が地球の影に完全に入り込む月食のことを「皆既月食」と呼ぶ。
- ※3：1月31日（水）有効の東京スカイツリー天望回廊の入場券をお持ちの方が対象となります。

【一般の方のお問い合わせ】

東京スカイツリーコールセンター TEL 0570-55-0634 (9:00~20:00)
東京ソラマチコールセンター TEL 0570-55-0102 (10:00~21:00)

TOKYO SKYTREE TOWN[®] 皆既月食&ブルームーン 天体観測イベント Supported by Vixen

■東京スカイツリー[®]

地上450メートルの東京スカイツリー天望回廊にて、総合光学機器メーカー「ビクセン」の協力のもと、皆既月食を観測することができます。

地上から見る月とは異なり、よりダイナミックに月を見ることができ、お手持ちのスマートフォンでも天体望遠鏡越しに撮影が可能です。

また、イベント実施中は何度でも天望回廊に再入場できるので、地上から見える月食の様子との違いをお楽しみください。



天望回廊における天体観測（イメージ）

日時 1月31日（水）20：45～22：30（最終入場22：00）

場所 東京スカイツリー天望回廊

料金 無料（別途、天望デッキおよび天望回廊の入場料金が必要です。）

協力 株式会社ビクセン

参加方法 当日、天望回廊にお越しいただければ、どなたでも参加できます。

※当日もしくは事前購入で1月31日（水）有効の天望回廊までのチケットをお持ちの方に限り、20：30～22：00までの間、再入場が可能です。

※1月31日（水）に限り、当日券の販売は21時30分までとなります。

※気象条件や日時により、月を観測できない場合があります。

※荒天時も実施いたします。

※展望台への天体望遠鏡等の持ち込みはご遠慮ください。

※混雑時は、お手持ちのスマートフォンで撮影する人数を制限する場合がございます。

■東京ソラマチ[®]

東京ソラマチでは、東京スカイツリータウン[®]4階のスカイアリーナを“天体観測ひろば”として開放し、総合光学機器メーカー「ビクセン」の協力のもと、皆既月食を観測することができます。

また、会場には暖まりながら観測できるよう、ストーブも用意するほか、「ビクセン」の天体望遠鏡だけでなく、お客さまがお手持ちの天体望遠鏡等をお持込いただいで観測することが可能です。

日時 1月31日（水）20：30～23：15

場所 東京スカイツリータウン4階 スカイアリーナ

料金 無料

協力 株式会社ビクセン

参加方法 当日、会場にお越しいただければ、どなたでも参加できます。



天体観測ひろば（イメージ）

株式会社ビクセン

1949年に創業の天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡などを製造・販売する総合光学機器メーカー。

「多くの方が星空を楽しみたくなる」時代や文化を作り出すことを目指し、「星を見せる会社」になるというビジョンを掲げ、興味の対象を深く掘り下げる機会を提供しています。

2009年、星空に興味がある、積極的に天文情報に触れたい女性たちの総称として、「宙ガール」を提唱。星や宇宙に親しんでもらうため、“おしゃれ”“気軽さ”などをコンセプトとし、製品開発やイベント、プロモーションを展開しています。今後も、「宙ガール」や「スターパーティ」を中心に新たなライフスタイルを提案しながら、感動を与える会社として活動してきます。

Vixen[®]